

町民まちづくり提案書 31

令和元年 10 月 30 日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
名前

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業 の名称	奨学生ふるさとUターン促進奨学金返還免除制度
2 提案 の理由	美瑛町に生まれた子どもたちの多くは町外に流出して帰ってこない。これは、町にとって大きな損失であると言える。そこで、美瑛町へのUターンを促進するために、美瑛町へUターン就職した暁には全額免除も可能となる奨学金制度を実施することを提案する。
3 事業 の実施期 間	
4 事業 の実施場 所	美瑛町
5 事業 の予算額	
6 事業 の内容	美瑛町在住の子どもたちが町外の専門学校や短大、大学に進学する際、Uターン就職した暁には全額免除も可能となる奨学金を貸与する。 参考： 斜里町 奨学生ふるさとUターン促進斜里町奨学金返還一部免除制度のご紹介 https://www.town.shari.hokkaido.jp/02life/40tetsuzuki/20kyoiku/2017-0317-1508-3.html
7 事業 の効果	美瑛町で生まれ育った子どもたちの美瑛町へのUターンを促進できる。結果的に人口増加や税収の増加が期待できる。

町民まちづくり提案書 32

令和元年10月30日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
名前

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	町外労働者への交通費支援
2 提案の理由	美瑛町内に仕事が無いという理由で美瑛町への移住を断念している人は少なからず存在すると考えられる。しかし、そのような層のために新しい仕事を創り出すことは難しい。そこで提案したいのが、美瑛町に住みながら旭川市や富良野市などの近郊市町村へ仕事に出る人々への交通費支援だ。交通費支援があるのであれば、美瑛町で働かずとも美瑛町に住んでもよいと考える人はいるだろう。そのような労働者層を美瑛町に呼び込めば、短期的にも長期的にも人口増加が期待できる。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	美瑛町
5 事業の予算額	1人あたり1か月25,000円前後
6 事業の内容	美瑛町に在住しながら町外で働いている人へ、雇用形態にかかわらず通勤にかかる交通費を一部支給する。たとえば、旭川市で働いている人には1日当たり1,280円(JR美瑛-旭川往復1回分)を支給する。
7 事業の効果	美瑛町に仕事がないという理由で美瑛町への移住をあきらめている人を美瑛町に呼び込むことができる。また、今現在美瑛町に住みながら他市町村へ働きに出ている人に交通費の支援を行えば、経済的負担をいくらか軽減できるため、子をもうけようとする人が増えることも期待できる。

町民まちづくり提案書 33

令和元年 10月 30日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
名前

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	町内クラウドソーシング
2 提案の理由	美瑛町に移住したいと思うものの、仕事が無いという理由であきらめている人は少なからず存在する。また、働きたいけれど気軽に働ける場所が町内に存在しないと嘆いている町民も少なくない。これらの層に労働環境を提供するために立ち上げたいのが「ランサーズ」や「クラウドワークス」のような町内限定のクラウドソーシングサイトである。町内クラウドソーシングを立ち上げれば、町内の雇用を創出することができ、美瑛に移住したいという人を呼び込んだり町内で働きたくても働くことができないと嘆く人を救済できたりすると考えられる。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	美瑛町
5 事業の予算額	
6 事業の内容	「ランサーズ」や「クラウドワークス」などの大手クラウドソーシングサイトを真似て、美瑛町クラウドソーシングサイトを立ち上げる。それと同時に美瑛町クラウドソーシングサイトを通して働く人への住居費用の補助や税制優遇などの支援を行う。 参考： https://l-ap.jp/
7 事業の効果	美瑛町内での雇用を創出できるため、美瑛町に移住したいが仕事がないという理由で足踏みしていた人を呼び込んだり、働きたくても働く場所が無いために働きに出ることができないという人を救済したりできる。また、ちょっとした仕事を一度だけでも誰かに頼みたいという人の需要を満たすことができる。すなわち、雇用創出とそれに伴う納税額の増加、更には人口増加が期待できるのである。

町民まちづくり提案書 34

令和元年 10 月 30 日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
名前

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	賃貸物件居住者への家賃補助
2 提案の理由	美瑛町の賃貸物件の家賃は比較的高額である。このことは、若年労働者の単身世帯や子育て世帯にとって大きな負担となっている。この負担を軽減するためにも、賃貸物件居住者への家賃補助を行うべきである。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	美瑛町
5 事業の予算額	1世帯1か月あたり1~2万円
6 事業の内容	賃貸物件居住者へ1世帯1か月あたり1~2万円の家賃補助を行う。
7 事業の効果	家賃補助を行えば、経済的余裕が生まれて経済活動が盛んに行われるようになり、結婚したり子をもうけようと考えたりする人が増えることが期待できる。また、全国に周知できれば移住者が増加することも期待できる。結果、美瑛町の人口を増やすことができると考えられる。

町民まちづくり提案書 35

令和 元年 10月 31日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次の通り関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	みんなのホーム（子育ての今と未来を輝かせる会）
2 提案の理由	誰もが社会で自立した生活を送るために必要な住居が必要で、それを望んでいる人たちがたくさんいます。この町で安心して暮らせる良い環境を創ります。
3 事業の実施期間	令和二年度～
4 事業の実施場所	既存住宅（空き家） 例）旭町 民宿「トマト」等
5 事業の予算額	
6 事業の内容	まずは、定員5名のグループホームを創ります。次に、町の空き家などを利用してみんなで集える場所を。その中で、当事者や保護者の方々が、相談できる場所が必要になり、障がいのあるなしにかかわらず、みんなのホームを創ります。
7 事業の効果	すべての町民が利用できる災害時の避難場所としての障がい者の緊急時のショートステイ場所として、DVや虐待を受けている方のシェルターとして、利用できます。これがあることで、人口減少の歯止めとなります。

町民まちづくり提案書 36

令和元年 10月 31日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	新規就農の規制緩和
2 提案の理由	自らが新規就農しようとして支援センターへ伺った時点で、年齢制限が45才でした。その時に自然栽培で農業もしていたのですが、その様な農業をしている農家が無く、研修受入先が無いので農業にはなれませんでした。農地の利用促進と農業者離れをくい止める為に、体制を整えてほしい。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	
5 事業の予算額	
6 事業の内容	年齢制限の緩和と、目指す農法を行っている農家が無い場合には、自主研修も研修と認め、多様な農業行える体制を整えてほしい。
7 事業の効果	農地の保全と農業離れを防ぐため。

町民まちづくり提案書 37

令和 元年 10 月 31 日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	ふるさと納税返礼品の受付条件緩和
2 提案の理由	返礼品の受付は税金の滞納の無い人に限られている。当町前の様な状況ではあらゆる作家活動も成功させるには納税する事にならない、経済的に困難な時もある。作家に対して経済的自立を促す為には、行政の支援も必要と思う。作家の作品を返礼品として扱い、経済的にも支援する為には、現在の「税金の滞納の無い者」という条件は撤廃してほしい。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	
5 事業の予算額	
6 事業の内容	ふるさと納税返礼品の取扱い条件にある「税金の滞納の無い者」を廃止し、町内在住の作家、農業者等の作品も取扱う。
7 事業の効果	様々な作家活動が出来る基盤が整う事で、様々なジャンルの作家が集まり活動しやすくなる事で、文化芸術関係に関心を持った観光客の集客にも効果が期待できる。町内産業活動がより活発になり、よりハイレベルな作品を目指す作家が増える。

町民まちづくり提案書 38

令和 五年 10 月 31 日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1	事業の名称	自然栽培 農業の普及 および支援
2	提案の理由	美瑛の農地は多くは丘陵地帯にあり、近年の異常気象による表土の流出や農作物の減収が起きている。表土の流出は河川の氾濫の原因にもなり、自然破壊にもつながる。表土の流出を防ぐには、慣行栽培よりも自然栽培(再生栽培)の方が適している。 表土の流出を防ぎ、品質の高い安全な野菜を育てる為、自然栽培を普及させる必要がある。
3	事業の実施期間	
4	事業の実施場所	
5	事業の予算額	
6	事業の内容	自然栽培を始める農業者に、経済的支援を行う。 自然栽培を行おうとする者に、農地の取得等支援を行う。
7	事業の効果	自然栽培は大面積での大規模生産には向かないので、小面積での多様な作物を作付け可能で、表土の流出を防ぎ、地力も育て、高品質の野菜を付加価値を付けて販売できる。観光面でも、パルクウェイの丘の景観が、更に繊細な様様を描くことで、観光客の益々の入込も見込めるようになる。

町民まちづくり提案書 39

令和元年10月31日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	駅前タクシー乗り場について
2 提案の理由	タクシー乗場は、利用客のいない時でもタクシーが停まっている乗場が多く、送迎の一般車両の邪魔となる。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	
5 事業の予算額	
6 事業の内容	タクシー乗り場も送迎の妨げにならない場所に施設、あるいはタクシー乗り場にお客さんが乗った時に、タクシー駐車場(ローター内)から駅前に移動できるようにしてもらう。
7 事業の効果	駅前をスムーズに利用できる様になり、観光資源でもある美瑛駅の景観の美化にもなる

町民まちづくり提案書

40

令和元年10月31日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	駅前通りの街灯について
2 提案の理由	駅前から丸山公園方面の道路に、猛烈に明るい街灯が設置されている。明るすぎる街灯は、光と影のコントラストも上昇させ、見える場所と見えない場所を明確に作り出してしまい、より危険に陥る。明るすぎるために、車両のライトを点けずに走っている車もあり、歩行者、自転車も照明を有せずに走るので、即ち非常に危険な状態にある。自分もまぶしさに弱いため、街灯がまぶしすぎて、目がくらんでしまう光害でもある。
3 事業の実施期間	
4 事業の実施場所	
5 事業の予算額	
6 事業の内容	光害と呼べる位のまぶしい街灯なので、危険防止の為に、減光してほしい。 此、街灯の光源がドライブの目に直接入らないようにランアシールドを付ける。
7 事業の効果	減光することで、車両のライトの早期点灯、歩行者、自転車のライト点灯も促し、事故防止につながる。消費電力も減らし、よりエコな街になる。 光害が減る事で、満天の星空が見やすくなる